

シリーズ 縄文の風土記 wind of jomon

国宝土偶「縄文の女神」が生まれた、縄文時代や縄文文化などをシリーズで紹介していきます。



栗

(うたきむ風土記の丘考古博物館：蔵)



炭化した栗

(うたきむ風土記の丘考古博物館：蔵)

【縄文人の食生活】

縄文時代の遺跡のゴミ捨て場を調べてみると、動物の骨や魚の骨のほか、植物の種子や木の実などが数多く見つかり、当時の食生活や自然環境までも知ることができます。

縄文時代の食生活というと動物性の食材が中心であると思われがちですが、近年の研究により、主食は栗やドングリなどの植物食中心であったと考えられます。舟形町の西ノ前遺跡からの出土品も、狩猟に使用されたと思われる石器類が少ないため、小動物や小国川の魚類を副食とした植物食中心の食生活だったのではないのでしょうか。

縄文Q&A？

Q. どうやって食べものを保管したの？

A. 穴をほって食べものを保管していました。入口は狭く、底はたくさん保管できるように広がっています。地下は温度や湿度が一定で、木の実などを保管するのにちょうどいい場所でした。

今月の縄文の女神

フランスのパリ日本文化会館で、12月8日まで行われる「縄文—日本における美の誕生」に展示のため出張しています。



秋の博物館まつり

11月3日、県立博物館で「秋の博物館まつり」が入館料無料で開催されました。めがみちゃんも遊びに行き、会場を盛り上げました。

▼問い合わせ／
山形県立博物館
☎ 023 (645) 1111

～12月の主な行事予定～

- 2日 冬季消防ポンプ性能検査
- 3日 人権なんでも相談 (保健センター)
- 5日 新入生保護者説明会 (舟形中学校)
- 8日 ほほえみ保育園発表会 (ほほえみ保育園)
- 11日～20日 年末地域安全運動

先日、第19回山形ふるさとCM大賞の収録が行われました。今回のCMも様々な方から協力してもらい完成させることができました。ありがとうございました。

実際のCMや結果については、12月17日(月)午後7時から山形テレビで放送予定ですので、ぜひご覧ください。(なお)

P.S

あとがき
postscript

